

# 北杜

2019  
Vol. **57**

## 議会だより

北杜市消防団出初式

全国大会出場大泉分団小型ポンプ操法披露



12月定例会



山梨県北杜市議会

議案と審議② 委員会レポート⑤  
臨時会・組合議会⑥ 市長の所信表明⑧  
会派代表質問⑨ 一般質問⑬  
声のひろば⑳ 委員会研修とお知らせ㉒

●発行日:平成31年2月1日

# にほほ笑みを

一般会計補正予算 **4億3,174万円増額**  
**= 予算総額は305億6,759万円に =**

第4回定例会は、12月4日から20日までの17日間の会期で開催し、市長提出の平成30年度補正予算6件、条例制定改正3件、同意、その他など計36件を審議し原案のとおり可決、同意しました。また、市長提出の議案の撤回の申し出1件を承認し、緊急質問1件を同意しました。

## 一般会計補正(第6号・7号)

※万円未満四捨五入

### 歳入(おもな財源)

(単位:万円)

市債	2億1,720	繰入金	4,788
地方交付税	8,806	県支出金	2,486
国庫支出金	5,154		

### 歳出(おもな使いみち)

(単位:万円)

冷房設備対応臨時特例交付金事業	学習環境を整えるため、中学校に空調機を整備	2億7,077
中山間地域所得向上支援事業	道の駅こぶちさわ農産物直売施設等整備工事に伴う、授乳室の整備など	2,497
農地集積・集約化対策事業費交付金	農地中間管理機構へ農地の貸付を行う地域・農業者などに協力金を交付	1,082
道路橋梁災害復旧事業費	台風24号により罹災した市道高根下黒澤4号線路肩法面の復旧	900
やまなし農業・農村総合支援事業費	農地集積などに必要な整備事業に対し、農業生産法人武川ファームへ助成	602

※その他太陽光等発電設備と自然環境の調和に関する条例(仮)検討事業、いじめ・不登校対策事業、人事院勧告等に伴う報酬等の見直し

## 特別会計補正

(単位:万円)

国民健康保険(第1号)	5,851	簡易水道(第2号)	754
介護保険(第1号)	223	辺見診療所(第1号)	449

### 補正予算 一般会計

#### ▼一般会計(第6号)

##### 反対討論 清水 進

議員の期末手当の引き上げに同意できない。また、増富地域再生協議会に返金を求めることに、合理的説明がない。

##### 賛成討論 加藤紀雄

住民生活に直結する重要な補正。道の駅こぶちさわは、皆の期待にこたえるため、一刻も早く予算化し事業を執行すべき。

##### 反対討論 野中真理子

増富地域再生協議会に返還を求めることに反対。指導する立場にあった市の責任で支払うべき。雑入を変えて再提出を。

##### 賛成討論 秋山真一

可決されなければ太陽光発電設備に関する条例化への道も遠のく。教育関係の補正も、信頼を取り戻すためにも適正。

##### 反対討論 岡野 淳

年度内に納品されなかったものが返還金の対象との説明だが、市は県へやむを得ない処理だったと報告し

ている。

##### 反対討論 池田恭務

人事院勧告は必須ではない。増富地域再生協議会へ事業費の返還を求めているが責任は明らかに市側にあると言える。

※賛成11、反対10で可決

#### ▼一般会計(第7号)

※全員賛成で可決

### 補正予算 特別会計

#### ▼介護保険(第1号)

##### 反対討論 池田恭務

補正予算の背景としては、人事院勧告の件がある。その1点について反対をさせていただく。

##### 賛成討論 内田俊彦

職員は昼夜たがわず仕事をしている。給与の値上げは現場を理解すれば当然。スキルや働く意欲を高めるためにも必要。

※賛成20、反対1で可決

#### ▼国民健康保険(第1号)

#### ▼簡易水道(第2号)

#### ▼辺見診療所(第1号)

※以上3件全員賛成で可決

# 新たな課題に対応! 子どもの未来

## 条例

▼市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部改正

反対討論 志村 清

人事院勧告に準じ、特別職や議員の手当を引き上げる法的根拠はない。市民の現状を反映し、理解を得ることが大事。

賛成討論 福井俊克

職員の安定した生活給の保障と、優秀な人材確保や、議員立候補者が減少しないよう適正な報酬を保障することは当然。

反対討論 池田恭務

人事院の調査対象は大企業の割合が非常に多く民間の実態とかけ離れている。議員報酬見直し前に議会改革が求められる。

賛成討論 秋山俊和

職員給与改定は、他自治体と同様、適正な制度に基づいている。議員報酬は全国に比べ低く、適正な報酬の保障が必要。

反対討論 栗谷真吾

職員の給与基準を見直す方法が人事院勧告なのはやむを得ないが改める

必要がある。議員や特別職は、上げる必要はない。

賛成討論 井出一司

職員は日々頑張っており、市長も先頭に立ち努力をし、議員も他市に劣らない活動をしているため市民に理解が得られる。 ※賛成17、反対4で可決

▼議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正

▼教育支援センター条例の制定

※以上2件全員賛成で可決

## 同意

▼公平委員会委員

宮沢 長雄 (小淵沢町)

▼監査委員

三井 英雄 (高根町)

▼教育委員会委員

古屋 昭彦 (高根町)

※以上3件全員賛成で同意

## 諮問

▼人権擁護委員の候補者の推薦

- 八代菜美子 (明野町)
- 遠藤均 (明野町)
- 伊藤勝美 (須玉町)
- 原かつみ (高根町)
- 滝田家功 (長坂町)
- 須田由美子 (大泉町)
- 新藤恵 (大泉町)
- 溝口里美 (武川町)
- 小川昭二 (武川町)



道の駅こぶちさわ農産物直売施設等完成予定図

## 指定管理者の指定

※全員賛成で可決

施設	管理者	期間
高根ラインガルテン	高根ラインガルテン企業組合	5年
高根町花開所の郷・南清里フラワーパーク (南八ヶ岳花の森公園)	花開所の郷・南清里フラワーパーク企業組合	5年
小淵沢町大滝高齢者活動・生活支援促進機会施設	(株)りほく	5年
白州町鳥原平活性化施設	ビューファーム鳥原平管理組合	5年
明野町家族健康旅行村「明野ふれあいの里」	(株)ピカ	5年
みずがき湖ビジターセンター	フィットンチッド	5年
清里駅前観光総合案内所	(非営利活動)清里観光振興会	5年
三分一湧水館	(株)アルプス	5年
長坂駅前観光案内所	(一般社団)北杜市観光協会	5年
美し森観光案内所外1施設	(一般社団)北杜市観光協会	5年
ヴィレッチ白州	ヴィレッチ白州管理組合	5年
小淵沢駅観光案内所	(一般社団)北杜市観光協会	5年
高根町花開所の郷・南清里フラワーパーク (道の駅南きよさと) 外1施設	(株)アルプス	5年
小淵沢町特産品開発センター	小淵沢町食と健康を考える会の小淵沢味噌	3年
武川町農産物直売センター外2施設	(有)八ヶ岳農産	5年

議案第93号の撤回の件

動議

●撤回する議案

ふるさと交流施設すたま自然健康村 増富の湯外2施設の指定管理者の指定

●理由

指定管理者候補者が、関東農政局の管轄の下に過去実施した事業について、これまでの指定管理者候補者からの説明と、市が認識している内容と異なる点が確認された。

当該事業は、国直採事業であることから、本来市は事業との関わりを持つものではない。本議案の提出後に確認されたことは、市と指定管理者候補者との間における信頼関係を損なう事実であるため、本議会に提出した当該議案の撤回を申し入れられるものである。

なお、当該施設の平成31年4月からの対応については、早急に市の直営又は指定管理制度導入を含めて検討する。

※異議なしで承認

■議長不信任の件

●提案者 野中真理子

●理由

本日の議事進行で、動議を取り上げず不穏当発言としたことは納得できない。異例の議案撤回については、メールの存在など疑義が多く、質疑を認めずそのまま議決したことは許しがたい。

反対討論 秋山俊和

議案第93号撤回の件については、全員協議会の中で十分質疑され上程された。議長にはなんの瑕疵もない。

賛成討論 清水進

提案後着席する前に動議を提出し、賛成者もいた。これを無視するのは会議規則違反。会議の進め方の混乱は議長にある。

反対討論 秋山真一

議長の行動は、第一に議会を鎮静化させ、議事を進めるための行動。市民に直結する議会審議を最優先するのは当然。

賛成討論 志村清

6月議会の混乱と同じ議会運営の不振が今日

もあった。動議が出たら粛々と採用する議会運営ができなかったため。

反対討論 井出一司

地方自治法第104条により、議場の秩序は議長の権限で行われる。許可なく発言があったことは遺憾であり、猛省すべき。

賛成討論 栗谷真吾

法治国家の日本としてあるまじき、信じられない大暴挙。中嶋新議長の下では、当たり前前のごとかが当たり前前にならない。

反対討論 千野秀一

議案の撤回は承認案件であり、通常質疑は行わない。議長の進めに落ち度はなく、冷静な進行であった。

賛成討論 相吉正一

議長は、議案撤回に対し発言を求めたのに発言をさせなかった。本会議が空転し、混乱したのは議長の責任である。

反対討論 加藤紀雄

承認案件は一般的に質疑をしない。異論もあり混乱した状況の中議長は職責を果たした。真摯に努力した議会運営だった。

賛成討論 岡野淳

議案を急遽撤回したことについての説明を、本会議の場で聞くチャンスをつくろうとせず、動議も認めないため。

反対討論 内田俊彦

会議規則を守らず議長が指す前に喋り始めたことが混乱の原因では。規則や自治法を熟知していれば、混乱はなかった。

賛成討論 清水敏行

議長が動議として取り上げて、粛々とするべきだったが、なされなかったことが混乱の要因では。

※賛成11、反対9で可決

緊急質問

■議案第93号の撤回の件に係る緊急質問

●提案者 内田 俊彦

●理由

議案撤回承認に、多くの議員が疑義を持っていて、市は撤回の理由と、今後の方針について市民の皆さまに説明責任があることから質問の同意を求める。

※賛成多数で同意

内田俊彦 市が認識している内容と異なる点とは

どういうことか。市が関わっていない根拠は。総務部長 地方創生推進交付金返還調査の中で、増富地域再生協議会が農政局の事業もやっていることが分かった。再生協議会役員会の時に、市との関係を聞いたが、市は構成員ではなく、関係はないという答えだった。

産業観光部長

以前2回業務改善命令を受けた指定管理者候補者代表からの、12月14日全員協議会の説明の折、農水省直採事業の事務局なのか、市を構成員としているかの質問に、説明ができなかったため、後日、全員協議会で説明することになったが、当日欠席のため説明がされていない。調査の中で、指定管理者が事務局であり、市が構成員として事業提案されていることが分かったが、市は一切認識していなかった。これらの説明がないことで信頼関係が築けていない状況。増富の湯は、市の重要な施設。混乱することのないようしっかりと管理し、説明するよう

申し出した。内田俊彦 信頼を損なう事実とは。地方創生推進交付金の折に、農水省の事業について答えたのはどなたか。

産業観光部長

市の名前を使った経緯の説明と書類を依頼したが、出してもらえず、全員協議会で説明するとの申し出だったが欠席された。信頼するのは難しい。

総務部長

再生協議会役員数名より、同じ名前だが組織体系が違っていると聞いた。事務局から、この事業は市と関わりはなく、また、市は構成員にも入っていないとの答えだった。

内田俊彦

再度調査し、きちっとした対応をしていかなければならない。地域の活性化のため守っていかなければならない施設だと考えるが、市長の決意は。

市長

地域にとって増富の湯は大切な資源である。しっかりとした調査をしながら、増富の湯が、地域活性化につながるよう努めたい。

賛否のあった議案 (議長を除く)																結果							
	栗谷 真吾	池田 恭務	秋山 真一	進藤 正文	藤原 尚	清水 敏行	井出 一司	志村 清	齊藤 功文	福井 俊克	加藤 紀雄	原 堅志	岡野 淳	相吉 正一	清水 進		野中真理子	坂本 静	保坂多枝子	千野 秀一	内田 俊彦	秋山 俊和	
市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	可決
議長不信任の件	○	○	×	×	×	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	※1	×	×	×	○	可決
平成30年度一般会計補正予算(第6号)	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	可決
平成30年度介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※1: 中嶋議長に代わり保坂副議長が議長となった

# 委員会レポート

## おもな質疑・討論の内容は次のとおり

### 総務

#### 常任委員会

付託された案件2件を審査した。また、付託された請願3件のうち2件を審査し、1件は審査しないこととなった。

市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部改正

問 予算の影響額は、約3、700万円。

答 科目の人員や年齢構成により、手当などを全体的に精査して算出。

反対討論 志村 清

議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正

問 ビラの確認方法は、大きさや配布方法に制限はあるか。

答 選挙管理委員会が発行した証紙をビラに貼り頒布。A4版を超えてはならない。新聞折込や、選挙事務所・街頭演説で頒布ができる。

※全員賛成で可決

### 請願

「治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)の制定を求める意見書」の提出を求める請願

●請願者

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟山梨県北杜支部支部長 中川量幾

●紹介議員 清水 進

重要案件であり、請願者の意思を受け止め慎重な審査が必要であることから、継続審査とした。

※継続審査

日米地位協定の改定を要望する意見書の提出を求める請願

●請願者 深澤 久

●紹介議員 清水 進

改定内容の記載がない。紹介議員が請願者の本意を再度聞き取る必要があるため、継続審査とした。

※継続審査

北富士演習場での日英共同訓練に反対する意見書の提出を求める請願

※既に訓練が終わっているため審査しない

## 議会用語説明

議案の撤回とは

提出された議案を取り戻し、当初から提出しなかったことと同様の状態にすることをいいます。撤回しようとするときは、提出者から議長に請求し、議長は直ちに会議に諮り可否(諾否)を決定することとなります。

「地方議会運営事典より」

### 緊急質問とは

当初予想されなかった事態が発生し、それが当該地方公共団体にとって客観的に緊急を要する重要事態である場合に、議会の同意を得て認められる質問をいいます。この審議に当たっては討論を用いず、議決する必要があります。

「議会運営ハンドブックより」

# 第1回

# 臨時会

## 災害復旧に早急に対応

11月19日に開催され、報告1件、承認1件、議案2件について審議し、原案のとおり可決、承認しました。

### 報告

#### ▼専決処分（損害賠償額の決定）

### 承認

#### ▼一般会計補正（第4号）の専決処分の報告・承認

1億8、606万円増額  
台風21号、24号により罹災し、緊急を要した農地農業用施設や林業施設などの災害復旧費  
※全員賛成で承認



激甚災害早急な対応を

### 補正予算

#### ▼一般会計補正（第5号）

9億910万円増額  
台風21号、24号などにより罹災した農地・農業用施設や林業施設、市道および橋梁などの復旧費

### 歳入（おもな財源）

- ・市債 4億9、150万円
- ・県支出金 2億813万円
- ・地方交付税 1億3、678万円
- ・国庫支出金 4、000万円

### 歳出（おもな使いみち）

- ・農地農業用施設災害復旧事業費 7億4、830万円
- ・道路橋梁災害復旧事業費 8、951万円
- ・法定外公共物災害復旧事業費 6、730万円

### ▼簡易水道事業（第1号）

1、087万円増額  
台風24号により罹災した、小淵沢町白樺平の道路に埋設してある、水道管の仮設工事費および復旧建設工事を行う一般会計への、水道管理にかかる補償費。

### ※以上2件全員賛成で可決

※金額は万円未満を四捨五入

# 組合議会報告

## 峡北広域行政事務組合議会

10月29日に第2回定例会が開催され、条例案件等11件について審議し、原案どおり可決・認定されました。

### ■条例

- ▼休日に関する条例の制定
- ▼個人情報保護条例及び情報公開条例の一部改正

### ■その他

- ▼消防に関する事務に係る関係市の負担すべき額

### ■平成29年度決算認定

- ▼一般会計
- ▼常備消防特別会計
- ▼ごみ処理特別会計
- ▼し尿処理特別会計

### ■平成30年度補正予算

- ▼一般会計（第1号）
- ▼常備消防特別会計（第1号）
- ▼ごみ処理特別会計（第1号）
- ▼し尿処理特別会計（第1号）

## 後期高齢者医療広域連合議会

10月22日に第2回定例会が開催され、承認案件等6件について審議し、原案どおり可決・承認されました。

### ■承認

#### ▼専決処分の報告及び承認

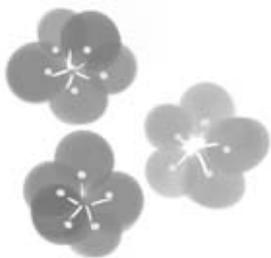
### ■平成29年度決算認定

- ▼一般会計
- ▼特別会計

### ■条例

#### ▼保健事業等支援基金条例の制定

- 平成30年度補正予算
- ▼一般会計（第1号）
- ▼特別会計（第1号）



# 構成が変わりました

## 総務常任委員会

### 委員長

相吉 正一

### 副委員長

進藤 正文

### 委員

秋山 真一／井出 一司  
志村 清／齊藤 功文  
福井 俊克／原 堅志

## 文教厚生常任委員会

### 委員長

千野 秀一

### 副委員長

清水 敏行

### 委員

栗谷 真吾／岡野 淳  
清水 進／内田 俊彦  
秋山 俊和

## 経済環境常任委員会

### 委員長

加藤 紀雄

### 副委員長

藤原 尚

### 委員

池田 恭務／野中真理子  
坂本 静／中嶋 新  
保坂多枝子

## 議会運営委員会

### 委員長

原 堅志

### 副委員長

内田 俊彦

### 委員

池田 恭務／加藤 紀雄  
相吉 正一／清水 進  
千野 秀一／秋山 俊和

## 議会広報編集委員会

### 委員長

野中真理子

### 副委員長

池田 恭務／秋山 真一

### 委員

栗谷 真吾／藤原 尚  
福井 俊克／原 堅志  
清水 進／内田 俊彦

## 峡北広域行政事務組合議会議員

### 委員

池田 恭務／井出 一司  
齊藤 功文／福井 俊克  
原 堅志／相吉 正一  
清水 進／千野 秀一  
内田 俊彦／秋山 俊和

## 峡北地域広域水道企業団議会議員

### 委員

栗谷 真吾／秋山 真一  
清水 敏行／志村 清  
加藤 紀雄／岡野 淳  
中嶋 新

## 山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員

### 委員

千野 秀一

## 会派構成

◎は代表

北杜クラブ	◎秋山 俊和／秋山 真一／藤原 尚／井出 一司／中嶋 新／千野 秀一
ともにあゆむ会	◎原 堅志／齊藤 功文／岡野 淳／野中真理子
公明党	◎内田 俊彦／進藤 正文
日本共産党	◎清水 進／志村 清
明政クラブ	◎相吉 正一／坂本 静
ほくと未来	◎加藤 紀雄／福井 俊克
無所属の会	◎池田 恭務／栗谷 真吾
無会派	清水 敏行／保坂多枝子

## 議会のうごき

### 11月

- 1日 市制施行14周年記念式典、正副議長・正副議会運営委員長会議
- 5日 資格審査特別委員会
- 6日 議会運営委員会・全員協議会
- 13日 議会運営委員会視察研修
- 14日 資格審査特別委員会
- 19日 臨時会・議会運営委員会・全員協議会
- 28日 全員協議会
- 30日 議会運営委員会・全員協議会
- ★議会行政視察受入2件  
(三重県尾鷲市・岡山県新見市)

- 14日 全員協議会・広報編集委員会
- 18日 定例会本会議(代表質問)
- 19日 定例会本会議(代表質問・一般質問)・全員協議会
- 20日 定例会本会議(議案審議・閉会)・全員協議会・広報編集委員会
- 26日 資格審査特別委員会

### 2019年1月

- 5日 新年互礼会
- 6日 消防団出初式
- 11日 広報編集委員会
- 13日 成人式
- 18日 広報編集委員会
- 23日 広報編集委員会
- 29日 市政報告会

### 12月

- 4日 定例会本会議(開会)
- 6日 議会運営委員会
- 11日 総務常任委員会

# 渡辺市長の所信表明

## 市長就任から2年 愛でつながる北杜市を目指し、 施策・事業に取り組んでいます



この2年間、市の「お宝」を最大限活用することを念頭に、和を大切に全力で市政運営に当たってきました。任期1年目は、第1次北杜市総合計画の考え方を継承し、第2次北杜市総合計画を策定、市の進むべき方向性を明示し、任期2年目は「お宝いっぱい健康北杜」を宣言、「一人ひとりが輝ける、愛でつながる北杜市」を目指し、各分野の施策・事業に取り組んでいます。

### 「お宝いっぱい健康北杜」の状況

#### 1 子育てと福祉

子育て世代が安心して子どもを産み、健やかに育てる環境整備を図るとともに、誰もが健康で、元気に充実した生活を送ることができる「安心して暮らせるまちづくり」を目指し、子育て世代マイホーム補助金の活用促進や、病児・病後児保育園利用制度の整備とともに、高齢者通いの場の拡充や、高齢者外出支援サービスなどの導入に取り組んでいます。

#### 2 雇用と産業

地域産業の活性化と安定的な雇用の確保を図る



白州甲斐駒団地竣工

ため、農林業の振興と企業立地の促進に取り組む「活気あふれるまちづくり」を目指し、企業と求職者とのマッチングや、就業者向け定住促進住宅

#### 3 教育

白州甲斐駒団地整備とともに、ほくとで働く魅力を高めるための雇用創出事業や高校生への企業説明会の開催、定番メニューの開発や「水の山」映像祭事業などに取り組んでいます。

次世代を担う子どもたちの夢や希望を実現させるため、心身ともに健やかな学習環境の充実を図り、夢響きあうまちづくりを目指し、公営アカデミーの開催や小学校へのエアコン設置、教育支援センターの整備のほか、高根東小学校、高根北小学校および高根清里小学校の3校統合に向けた準備などに取り組んでいます。

森山良子さんに制作をお願いしていた新しい校歌が、先日教育委員会に届きました。すばらしい作品であり、子どもたちはもちろん、地域の皆さまや、これを聴いた大勢の方の間で、これからずっと歌い継がれると確信しています。

#### 4 スポーツと芸術

誰もが学びスポーツを楽しむ、ふるさとに誇りと愛着を持てるよう、生涯学習を推進し、暮らしに花を咲かせるまちづくりを目指し、多様な運動機会の創出事業の一環として、市民の皆さまがいつでもウォーキングやジョギングなどができる環境を整えたほか、日本体育大学との連携事業やスポーツ教室とともに、



新しい校歌ころあわせて

#### 5 若者と女性の活躍

芸術・文化鑑賞事業や梅之木遺跡公園の運営などに取り組んでいます。若者と女性が働きやすく、誰もが活躍できるまちづくりを目指し、女性起業家活躍支援事業や就活女子会とともに、若者世代からの健康づくりプロジェクトや、若者が暮らしやすい市営住宅居住性向上事業などに取り組んでいます。



公明党  
内田 俊彦

## 中学校のエアコン設置は 年内の完成を目指す

- ① 予算の計上、事業執行のスケジュールは。
- ② 設置対象の教室は。
- ③ 中学校の統廃合による、償還還付は。

**答** 予算は。  
② 緊急復旧事業における執行、契約、発注の簡素化は。  
③ 国土強靱化を目的とした防災・減災事業は。

- ① 災害復旧に関連する補正
- 市長** ① 今回補正に計上、7月発注、年内完了を目指す。
- ② 普通教室、特別支援教室、音楽室プラス1室とする。
- 教育部長** ③ 返還額が圧縮されるよう検討する。

**問** 防災事業における国の補正予算対応は

**建設部長** ① 道路河川課 8、951万円。用地課 6、729万円。

**産業観光部長** ① 農政課所管分7億4、829万円。林政課400万円。

**生活環境部長** ① 上下水道

- 課1、087万円。
- 企画部長** ② 国のガイドラインを参考に、実績を持つ業者選定、随意契約の例外適用や臨時入札の執行などに努めている。
- ③ 国・県からの情報に注視し、事業に取り組んでいく。

**問** 定住・移住促進は

① J R 駅周辺にワンストップセンターの設置は。

② 移住、定住、雇用、起業などの一括対応は。

③ 雇用や起業に精通した市内の逸材登用は。

④ 県内外関係者との連携は。

⑤ 移住希望者と市民の交流の場は。

⑥ 駅利用者も含めたコミュニティの場は。

- 答** 相談窓口を充実させる
- 総務部長** ① 長坂駅近くの公共施設の活用を検討中。
- ② ワンストップ窓口開設と人材確保を検討する。
- ④ N P O ふるさと回帰支援センターなどと連携する。
- ⑤ 田舎体験ツアー、空き家バンク見学会などを実施。

**問** いじめ、虐待は

① 第三者委員会開催のめどは。

② ケア体制は。

③ S N S 書き込み対応は。

④ 県教委、文科省への協力要請は。

⑤ 担当教職員へのサポート体制は。

⑥ 学校、市教委の今までの対応は。

⑦ 今後の防止策は。

⑧ 虐待の発見、対応は。

- 答** 早期発見・対応に努める
- 教育部長** ① 被害生徒の保護者から委員再選出の要望を受け、取り扱いを検討中。
- ② 本人や家族に寄り添った対応に努める。
- ④ スクールカウンセラーの派遣など支援を受けている。
- ⑤ 県教委から指導主事の派遣を受け支援している。
- ⑥ 事案発生後、思うような改善に至らず、保護者からの要望を受け「いじめの重

**問** 新たな事業は

① 今後の重点政策は。

② 国・県との重点政策の協議は。

③ 国の政策を見据えた新事業の採択は。

**答** 子育て・企業支援を拡充

**市長** ① 全国でもトップレベルの子育て支援策の拡充。

② 市長会などを通じ、提言。

③ 積極的に取り込みたい。

大事態」と認定したが、第三者委員会の構成に理解が得られていない。

⑦ 市単独のスクールソーシャルワーカーを配置する。

**教育部長** ③ 個人を特定した誹謗中傷などは、適切な対応を警察に依頼している。

⑧ 個別ケース会議などで情報共有し、迅速に対応する。



新たなまちづくりを推進



日本共産党

しみず すすむ  
清水 進

## 国保税引き下げを

## 資産税をなくす 方式を検討

- ① 新年度、国民健康保険税の引き下げは。
- ② 均等割、平等割の廃止は。
- ③ 被保険者証の取り上げ、資格証明書交付の中止は。
- ④ 強権的な差し押さえの停止は。
- ⑤ 子どもの均等割り免除の見直しを。
- ⑥ 基金を活用し、国保税の引き下げを。

- 市民部長 ①本市の国保税は、県内の他市と比べ最も低水準。31年度の税率は検討中。
- ② 国保事業運営協議会の答申には廃止の意見はない。市も同様の考え。
  - ③ 6期以上の滞納、折衝などに応じない場合、負担の公平性の観点から、今後も交付は継続する方針。
  - ④ 地方税法に基づき、税確保のため、適正に実施する。
  - ⑤ 県内で未実施、市でも見直しは考えていない。
  - ⑥ 資産税をなくし3方式にすることを検討している。

資料5 国民健康保険料(税)と協会けんぽ保険料の比較

市町村	単身世帯(年収240万円)の場合			4人世帯(年収400万円)の場合		
	国保料(税)	うち均等割・平等割	協会けんぽ保険料	国保料(税)	うち均等割・平等割	協会けんぽ保険料
札幌市	20.6	6.5	12.3	41.4	13.3	20.5
東京23区	16.3	5.1	11.9	42.6	20.4	19.8
新潟市	18.1	5.6	11.6	38.0	13.1	19.3
静岡市	15.1	6.0	11.7	34.1	16.1	19.5
京都市	17.7	5.6	12.0	39.7	15.5	20.0
大阪市	20.2	7.1	12.2	42.0	15.9	20.3
広島市	18.6	6.8	12.0	40.1	16.7	20.0
松山市	21.0	6.0	12.1	45.3	15.5	20.2
福岡市	18.5	5.9	12.3	39.8	14.7	20.5

年間保険料(税)負担額。単位:万円。40歳未満のサラリーマン(4人世帯は共働き2人)を想定して計算

国保とけんぽ税額の差

### 問 太陽光発電設備 規制条例は

- ① 素案の是非を弁護士などに検討させるのか。
- ② 有識者の任命、素案の完成予定は。
- ③ 年度末の大量届け出が予想される。3月議会での条例可決では遅すぎないか。

### 答 早期の上程を 目指す

建設部長 ①専門的アドバイス

イスを受け、実効性ある条例案を検討したい。  
② ③ 予算決定後速やかに学識経験者に依頼し、早期の条例上程を目指す。

### 問 子育て支援、学校 教育環境整備は

- ① 子ども医療費窓口無料化の高校3年生までの拡大は。
- ② 学校給食費の無料化は。

### 答 重点的に対応

福祉部長 ①財源確保など課題があり、現時点では考えていない。

教育部長 ②材料費への給食費助成など軽減に努めている。

### 問 いじめ対策は

- ① いじめの発見は。
- ② いじめへの対処は。
- ③ ネットいじめ対策は。
- ④ 重大事態への対処は。
- ⑤ 市長の見解は。

### 答 早期対応が肝心

市長 ⑤「いじめの重大事態」の事案は、第三者委員

会の早期開催と客観的な事実確認が重要と考えている。  
教育長 ①定期的な調査の実施、信頼関係の構築を通じ、早期発見・早期対応に努めている。

②組織的に対応し、早期改善に取り組んでいる。  
教育部長 ③情報モラル教育、保護者への啓発を実施。  
④国のガイドラインに沿って対応している。

### 問 消費増税反対は

- ① 10月からの消費増税に反対表明は。
- ② 最低保障年金制度の確立は。
- ③ 日米地位協定の見直しは。

### 答 市として意見表明 はしない

市長 ①②③消費増税と最低保障年金は国で議論されてきた。日米地位協定については全国知事会で提言がされている。市としての意見表明は考えていない。



明政クラブ

さかもと しずか  
坂本 静

## 介護保険事業の課題は

### 「ほくと元気100歳ネット」開設

- ① 自立支援・重度化防止の取り組みは。
- ② 更新時の要介護認定は。
- ③ 日常生活支援総合事業は。
- ④ 介護保険が利用できる住宅改修サービスは。
- ⑤ 訪問介護・訪問看護の利用状況は。
- ⑥ 認知症検査への助成は。
- ⑦ 夜間や緊急時の課題は。

**市長** ①市のホームページに、県内初の試みとして、自発的な介護予防に特化した専用サイトを立ち上げた。

**市民部長** ②改めて審査している。29年度、更新された1、230件のうち、13%の要介護度が下がった。

③訪問介護・通所介護のほか、ふれあい処、筋力アップ教室など各種のサービスを実施している。

④29年度、居宅介護改修29件、介護予防改修19件。

⑤要介護者への訪問介護1、724件、訪問看護6現在のところ考えていな

い。  
⑦24時間365日の対応は負担が大きい。「北杜市在宅医療・介護連携推進会議」を立ち上げて検討したい。

### 問 台風24号の被害状況と対応策は

① 町別の被害件数、被害額は。

- ② 市民への情報公開は。
- ③ 小淵沢白樺平分譲地の私道復旧への対処方針は。
- ④ 逸見原橋の復旧は。

**答** 494カ所に被害  
復旧費は10億円以上

**総務部長** ①被害箇所と復



復旧が急がれる逸見原橋

旧積算額は、明野町13カ所500万円、須玉町74カ所約4、600万円、高根町49カ所約2億円、長坂町152カ所約4億8、600万円、大泉町108カ所約2億円、小淵沢町46カ所約1億円、白州町28カ所約3、000万円、武川町24カ所1、700万円。

② 広報11月号へ掲載。地域説明会や個別説明会を開催。

**建設部長** ③ 市民生活への影響、開発時の協議経過などを総合的に判断し、市が復旧工事を行うこととした。

④ 幅員を5メートルに広げの架け替えを計画。

### 問 太陽光等再生エネルギー発電設備は

30年10月、検討委員会から条例制定に関する提言書が市長に提出された。駆け込み申請や届け出が多い中、一部の指導要綱を遵守しない事業者に法的拘束力をもって行政指導するため、早期の条例化が必要では。

### 答 実効性ある条例を目指す

**建設部長** 紛争事例の検討

などに専門家のアドバイスを受け、実効性ある条例案の作成に必要な体制を整える。

### 問 地域公共交通網形成計画は

- ① 生活圏の4エリアに分けた検討状況、主な意見は。
- ② 安価な料金、利用しやすい運行時間などの実現は。
- ③ 免許返納者への支援は。
- ④ 高齢者外出支援サービスの利用状況と拡大の予定は。

### 答 外出支援サービス事業は好評

**市長** ④30年4月から10月までの利用者が、長坂地区延べ415人、大泉地区307人。1月から高根地区と白州地区でも運行の予定。

**企画部長** ①停留所方式のデマンド運行が検討されているが、明野・須玉エリアでは従来の市民バスと同じ定時・定路線方式も同時に検討している。

- ② 各エリアの検討を踏まえ、利便性向上に取り組み。
- ③ 市民バスの回数券を交付している。



# ほくと未来

ふくい 福井 俊克

## 新年度予算編成は

## 財源の確保と新たな施策に積極的な取り組み

- ① 新年度予算編成の考え方は。
- ② 新たな施策は。
- ③ 財政健全化についての考えは。
- ④ 「健幸北杜」の取り組み状況と今後の取り組みは。
- ⑤ 第2次北杜市総合戦略の組み立ては。

- ① 来年度は市制15周年の節目。有利な財源の確保に努め、新たな施策・事業に積極的に取り組む。
- ② 地域ブランドの確立、オリンピック関連イベント、若者や女性が活躍できる場づくりなどを検討している。
- ③ 歳出予算のシーリング、起債の繰り上げ償還などに努める。
- ④ 病児・病後児保育体制の整備、健康長寿社会プロジェクトの展開、水の山映像祭、就活女子会などを実施。今後は事業の検証と実現に向けての新施策などに取り組む。
- ⑤ 「健幸北杜」の5本柱と、



あれから60年

これを支える基盤的な施策というフレームを想定している。また、第2次総合戦略の組み立てのため、3月を目的にプレ計画を示す。

### 問 防災計画の見直しは

- ① 新たな対策は。水防対策の強化は。
- ② 地区防災計画の策定状況は。
- ③ 昭和34年災害の教訓を生かす考えは。

### 答 教訓を生かす

総務部長 ① 「減災力の強いまちづくり」、「避難対策の強化」、「竜巻等突風対策計画」を盛り込む。直ちに避難勧告が発令できるような基準を設定。

② 県内モデル自治会を参考に、各自主防災組織への策定を支援したい。

③ 写真展示、語り部による講演会などを検討したい。また、地元の取り組みにも支援する。

### 問 公共施設の使用料見直しは

- ① 使用料見直しの考えは。
- ② 地域、施設によりばらつきがある。料金の統一は。

### 答 料金統一も含め検討する

企画部長 ① 適正な負担水準の設定に努める。

② 施設の再配置に合わせて検討したい。

### 問 子育て世代包括支援センターの状況は

- ① 平成29年4月の開所以降の相談内容・実績は。
- ② 対応する上での課題は。
- ③ 事業内容の充実、強化・改善の考えは。

### 答 想定以上の利用

福祉部長 ① 妊娠・出産・育児相談が延べ4,772

件、虐待相談が延べ706件など。保健師や助産師など専門職を配置し、関係機関とも連携し対応している。

② センター閉所間際の来所、臨床心理士の不足が課題。

③ 開所時間、メンタル相談体制を充実させるため、専門職の確保に努める。

### 問 公共施設の在り方は

- ① ワークショップの開催とメンバー選定は。
- ② 施設ごとの個別計画の進捗は。
- ③ 地域住民団体による運営

### 答 課題を共有し検討

企画部長 ① 4ブロックで開催。区長などのほか、一般公募した約30人で構成。3月まで3回予定している。

② 優先度の把握、施設の劣化度調査などを進めている。

③ 公有財産の譲渡は、適正な対価で行うことが原則であり、公益性が認められる場合は、減額や無償もありうる。



無所属の会

池田 恭務

## 太陽光発電設備に関する 条例の実効性期限は

### 早急な条例制定が 必要と市も認識

太陽光等再生可能エネルギー発電設備設置に関する検討委員会の提言書が市長に提出された。4月施行では、ほとんどの設備が条例の対象外となる恐れがある。いつまでに条例化しないと実効性に疑問符がつくとの認識か。

**市長** 検討委員会からの提言書において、慎重に検討すべき課題が示されている。専門的アドバイスを受ける

必要があり、作業日程に關してもその中で見通しが立つものと考えている。  
**建設部長** 早急な条例の制定が必要と市も十分認識している。

### 問 増富地域再生協議会への返還請求の妥当性は

学識経験者によると「民間団体が公金を扱う際には市が責任を持って管理する必要があり市の責任も大き

い」とも報道されている。事業が中止となった経緯など不可解な点が非常に多いと言わざるを得ない。協議会に全ての責任を求めているように見え、強い違和感が拭えない。

①協議会は市に相談しながら事業を進めていた。年度をまたいだ納品を認めていたのではないか。

②市としての責任は。

③29年4月協議会から市へメールがされており、納品など年度をまたぐことを前提とした内容になっているが、問題にされていないが。

④年度をまたいで倉庫が増富出張所内に設置されたが、絶対に気付く場所。なぜすぐに指摘をしなかったのか。

### 答 計画通りでなく事業主体として責任を感じている

**須玉総合支所長** ①相談には年度内納期を求めた。

②事業が途中で中止となり、事業主体として責任を感じている。

**総務部長** ③年度内の実施

をお願いしたと聞いている。④納品が3月にされ、設置が遅くなったのでは。

### 問 いじめガイドラインの適切な運用だったか

ガイドラインが示す重大事態が発生しているにも関わらず、長期にわたり第三者委員会が設置されず、学校と市教委の対応は法の趣旨に反す、といった厳しい報道があった。「軽々にいじめはなかった、学校に責任はないという判断はしないこと」「申し立てがあった場合、重大事態が発生したものと報告、調査などに当たること」とガイドラインで謳われている。

①なぜ29年11月時点で法に則って第三者委員会を保護者へ提案しなかったのか。

②その後アンケートでいじめを訴え、入院もされたと報道されているが、なぜガイドラインに沿って第三者委員会を提案しなかったのか。

### 答 学校から学校以外の悩みと報告を受けていた

**教育長** ①被害生徒が学校以外の悩みを相談していること、学校から報告を受けたことから「いじめ重大事態」

と認定しなかった。よって、第三委員会を提案しなかった。

②個人情報に関する事項。答弁は控えさせていただく。

### 問 相談があれば要介護認定申請の代行をするか

要介護認定されるべき状況だが、自ら申請するのが難しい場合など、相談があれば状況確認や認定申請の代行などはしてもらえるのか。

### 答 代行をしている

**市民部長** 情報が寄せられた場合、市の地区担当者が自宅に向き、状態確認、相談などを行い、適切な介護、医療、福祉につなげる支援を行っている。申請が困難な場合、市や居宅介護支援業者などが代行している。



申請困難なら市が代行も



北杜クラブ

あき やま とし かず  
秋山 俊和

## 災害対策は

## 早期復旧に努める

台風24号の襲来により、

市内各所で大きな被害が発生した。護岸崩落、落橋、道路・水路の被害が多発し、特に農業関係は、取水口大破63カ所、土砂流入94カ所など大打撃を受けた。

る考えは。市長 ②国庫補助は農地が事業費の95・7%、農業用施設が98・1%。事業費から国庫補助金を除いた差額については、農地は市が4分の3を補助するため、受益者の負担は大きく軽減される。農業用施設は受益者の負担金はない。④災害に対応するため、予備費の充用、追加補正、専決処分などを行い、災害対策としては、合併以来、最大規模の予算となったが、

台風24号が激甚災害指定され、国庫補助金の補助率が上がったことから、一般財源の支出は減少する見込みとなった。他の市町村では、基金を設置しているケースもあり、本市においても検討する必要性を感じている。加えて、同規模の災害が発生することを想定し、31年度当初予算の編成において、災害復旧費を増額し、早急に対応できるよう措置したいと考えている。

会を開催した。ほかの地域は、地権者個々に直接説明を行った。地域の要望は区長などを通じ、各総合支所に提出され、現在工事などの実施について調整を図っている。

北杜市は「環境創造都市」として豊かな環境を将来に受け継ぐための取り組みを、市民・事業者・行政が一体となって進めている。



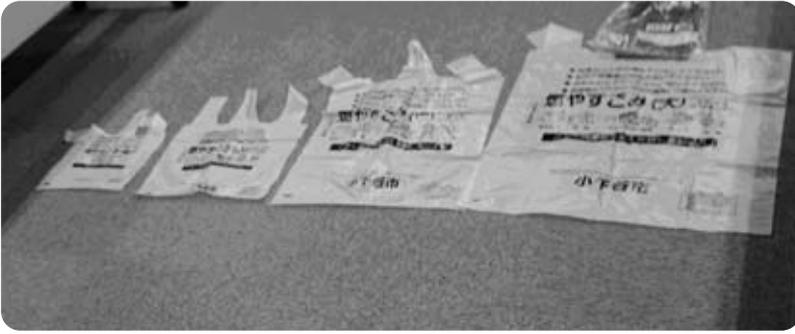
一日も早い復旧を

産業観光部長 ①被害が多発した長坂町と大泉町で、30年11月19日と21日に説明

建設部長 ③農地の畦畔を兼ねた護岸の流失が多発した。県と十分な協議を重ね、早期復旧と県施工分の拡大、受益者負担の軽減に努めていく。

生活環境部長 ①30年度から10年間の取り組みをスタートさせた。「多面的機能支払交付金活用団体」は目標数100団体に対し、30年度は94団体に「公共施設・学校への再生エネルギー導入」は目標40カ所に対し、31年度には39カ所に「環境学習プログラム」は開催目標30回に対し、30年度末には34回となる見通し。計画全体では13項目について数値目標を定めている。30年度の実績は、6月までにまとめる予定。

問 「一般廃棄物(家庭ごみ)の処分は」



環境美化に新しい取り組み

②上半期の収集運搬量は29年度と比べ、横ばいで推移している。

③組合の名称は「山梨県西部広域環境組合」。事務局は11名体制とし、構成市町から職員を派遣する。30年12月12日、広域化推進協議会で建設候補地についての話し合いを行った。意見集約に至らず、1月に再度協議する。

**問** 北杜市国際交流基金は

平成2年、八ヶ岳南麓の旧4カ町村が、米国ケンタッキー州マディソン郡との交流事業を開始。代表団の相互訪問や中学生のホームステイなどを行ってきた。昨年度末、国際交流事業の財源確保のため基金条例を制定した。市の直営事業に切り替えられたことにより、経費が一般会計に計上される事業執行されている。

①資金管理の現状、「見える化」は。

②必要経費の見直しは。

③今後の事業展望は。

④公募による代表団派遣者の派遣後の協力は。

**答** 発展的に継続する

**市長** ③北杜市の実施する国際交流事業は、浅川伯教・巧兄弟の縁により結ばれた大韓民国抱川市との姉妹都市交流と、清里開拓の父ポール・ラッシュ博士の縁により結ばれた本事業が主要事業となっている。基金の適正管理を行う中で財

源を確保し、事業の発展的な継続実施を行っていきたい。

**総務部長** ①資金は元本保証の利付国債と定期預金で安全に運用している。監査機関による審査対象事業であり、資金管理と収支状況の透明性は十分確保されている。

②事業報告書などによる検証、必要経費の精査を行い、持続可能な事業実施に努める。

④派遣者は語学堪能で、コミュニケーションスキルの高い方が多い。さまざまな事業分野で協力を得たい。

**問** 地域課題早期対応事業費は

導入3年目になるが、道路補修にほとんどの事業費が使われている。危険箇所への柵の設置、注意喚起の標識設置など、必要な個所に必要なだけ事業費を投入できる柔軟な体制が望まれている。

①市民と意見交換を密に行い、共同で地域づくりができる体制は。

②安全に関する事案や地域

に必要な課題に柔軟に対処できるように、利用範囲を広げる考えは。

③多くの要望がある。事業費の増額は。

④隣接地域との共同事業は可能か。

**答** 連携体制を強める

**市長** ①区長に地域要望をまとめていただき、本庁と各総合支所が連携し、軽微な道路修繕など、迅速に対応すべき事案について、本市独自の取り組みとして実施してきた。31年度からは、区長配布文書は、総合支所の職員が配送を行う。直接話を伺う機会として活用したい。

**企画部長** ②地域要望のうち、緊急性の高いもの、危険性のあるもの、規模・時期などを考慮し、必要に応じて現地確認し、優先順位をつけて実施している。

受益者負担が発生する農地などの市の施設ではないものや、本庁で執行すべき事業以外を対象にしている。道路補修以外に、看板の移設、土砂の撤去なども実施

している。可能な限り、柔軟な対応に心がけたい。

③事業2年目となる30年度は、各町の道路延長により案分するなど、事業費配分を見直し、効果的に実施できるような予算措置を行った。31年度は、これまで課題解決を行った実績から、各総合支所が抱えている事業量に差異が生じてきており、30年度の事業執行率を考慮して、予算配分したいと考えている。

④総合支所間でどちらが実施主体になるか調整を図り、予算を融通することにより可能になる。



ハッキリ表示で安全な街づくり



ともにあゆむ会

おかの 岡野 じゅん 淳

## 新たな公共交通は

### 運行形態を検討中

- ① 予約システムにコンピュータの導入は。エリアで異なるのか。操作・管理者は。
- ② 業務委託する業者との交渉の進捗は。各エリアの業者決定時期は。会議への参加は。
- ③ 乗換地の位置決定は。運行ダイヤは。乗換の待ち時間は。
- ④ JR駅、高速バス停留所が乗換地になっていない場合の対応は。

#### 企画部長

① 4エリアの地域公共交通運営委員会、

運行形態などを検討している。並行して予約システム導入の可否、導入・操作形態や人員など、運営方法全般についても研究を進めている。

- ② 交通事業者には引き続き携わってもらうよう協力要請、理解を得ている。運行事業者選定は市内の交通事業者組織との協議で決めた。
- ③ 幹線の運行ダイヤに合わ

### 第3次 北杜市立病院改革プラン



#### 第3次病院改革プラン

### 問 第3次市立病院改革プランは

- ① 甲陽病院の経営改善策は。
- ② 医師、看護師などのスタッフ維持の対策は。
- ③ 看護師不足の解消策と効果は。
- ④ 増収対策、病床利用率の向上などの見直しは。
- ⑤ 経営効率化、再編・ネットワーク化、経営形態の見直しの具体策は。

### 答 経営改善と人員確保に努めている

**市長** ② 甲陽病院では院長とともに再三にわたり山梨大学に足を運び、派遣を依頼してきた結果、30年4月より2人の常勤内科医師の確保ができた。両病院とも派遣元に対して、今後も継続してお願いしていく。

看護師については、院内託児所の運営や、希望に沿った勤務時間帯の調整など、働きやすい環境づくりに努める。

③ 市単独の看護学生奨学金貸与制度の利用の促進。県看護協会の就職ガイダンスへの参加、ハローワーク及び市の広報紙に募集の掲載。

**市民部長** ① 市の担当部署と病院により、経営改善研究会を立ち上げ、経営状況を精査中。検証を行い、改善に向けた具体策を取りまとめる。

④ 甲陽病院は、外科手術の患者減少などで、病床利用率や経常収支比率の目標達成は厳しい状況。

塩川病院は、おおむね順調に推移すると見込んでい



返還金対象の看板



る。

⑤第3次北杜市病院改革プランに基づき、経営効率化に取り組んでいる。現在のところ、再編や経営形態の見直しは考えていない。

**問** 増富地方創生推進交付金事業と市の対応は

- ①事業中止の理由は。
- ②再生協議会の主張を示す文書・記録と内容は。誰がいつ、どのように言ったか。
- ③再生協議会からの市への報告、メールは。
- ④市と事業との関わり方は。
- ⑤国の会計検査と講評は。

備品台帳や出納簿の件は。

⑥今回補正予算に国庫返還金を計上するまでの経緯は。  
⑦30年11月の全員協議会資料、「市調査結果報告分」とは。

- ⑧返還を受けた県や国の処理は。
- ⑨返還の手順と、再生協議会との協議は。
- ⑩看板に関する費用も返還させるのか。
- ⑪市は、ともにあゆむ会の会報第7号が誤りだと言うが、共同で事実関係を調査し市民に報告すべきと思うかどうか。

**答** 返還を求める

須玉総合支所長 ①29年9月19日の再生協議会臨時総会

で「交付金に頼らず自分たちの地域活性化に取り組みたい」と中止が決定、再生協議会の強い意思を受け

止め事業中止はやむを得ない。30年2月22日に契約解除の合意書を取り交わした。  
②契約解除の理由書として記録してある。当時の須玉総合支所長の資料の中にメモ書きがある。

③係争中で、答弁は控える。  
④市は増富地域再生計画の立案者、地方創生推進交付金の申請者であるほか、事業主体で委託者として指導監督を行ってきた。再生協議会の構成員としては、監事として業務執行と会計監査などの役割を果たしてきた。

⑩看板設置が新年度になつたにもかかわらず、原因行為なくして支払いが行われたこと、看板を含む備品台帳や市が依頼した書類の提出などに、協力的でないことなどから、今回の請求額

を決定した。看板は有用なものと考えているが、請求額の決定とは無関係。

総務部長 ⑤30年12月3日に会計検査があり、7日の講評においては、この事業

は特別に触れられていない。しかし、検査担当官からは、不正な支出となった物品などの一覧表と、再委託のコンサル料の支出の仕方について資料の提出を求められた。備品台帳のチェックなどはない。

⑥30年3月以降、返還額の確定に向けて県と協議を重ねてきた。交付金事業が単年度会計であるので、新年度に入り納品された物品は交付金の対象外であり、再度調査の必要がある旨の指摘を受けた。市で再調査し、実績報告の変更願を行い、県から交付金の再確定通知を受けた。

⑦確実に交付金の対象外になるものは報告すべきとの判断から、調査し、確認できた部分だ。

⑧交付金要綱の規定に基づき返還手続きした。制度があらかじめ想定しているもので、返還後の処理につい

ては、特に説明を受けてはいない。

⑨交付金返還命令書は市に届いており、納付期限は1月31日。補正予算議決後、再生協議会に対し、218万8,676円を請求する。再生協議会への説明は、今後にも必要に応じて行う。  
⑪必要に応じて市は市として調査する。



増富出張所に設置された倉庫

台風24号の被害関連は



齊藤 功文  
(こもてにあゆむ会)

**問** 台風24号の市内被害は、昭和34年災以来の大被害、早急な復旧が望まれる。進捗状況と復旧工事の完成見込みは。

② 一級河川泉川の整備計画は。

③ 県道（長沢・小淵沢線）拡幅整備計画は。

④ 一級河川・準用河川敷の支障木除去対策は。

⑤ ブロック塀安全対策は。

負担金の軽減を検討

**生活環境部長** 小淵沢町

白樺平配水池の配水管は6月に完成予定。

**建設部長** 全63カ所のうち56カ所は復旧完了。残りも早期完成を目指す。



小淵沢町白樺平分譲地内

地区・市民要望は

**問** ① 市道・林道の舗装整備は。

② 西井出東原地内の拡幅整備計画は、沿線地権者の合意が得られず、事業化の検討を保留している。

③ 国・県がブロック塀に特化して、耐震化補助制度を検討している。

④ 県に毎年要望している。市管理の準用河川は、危険性の高い箇所を中心に対応を行っている。

⑤ 国・県がブロック塀に特化して、耐震化補助制度を検討している。

SNS活用と防災・減災対策は



進藤 正文  
(公明党)

**問** 台風は多大な被害だったが、人的被害がないことは幸いであった。行政・各区長でSNSを活用の緊急時連携は。

② 自治体防災アプリ導入の考えは。

③ 地域減災リーダー育成事業の来年度計画と周知は。

④ タイムラインの活用と周知は。

⑤ 小中学校出前塾対応は。

小中学生向けに講座開催

**市長** ③ 機能する自主防災組織づくりに向け、リーダー育成事業を始めた。第1期・2期を開催し41人が受講した。

④ 地域防災計画の見直しに合わせ、タイムラインの設定を盛り込む。広報紙やHP、防災訓練などで周知する。

⑤ 12のメニューを用意、小中学生向けの講座開催を推進していきたい。

**総務部長** ① 市民への情



北杜ほっとメールの活用を

報伝達手段として、防災行政無線のほか、北杜ほっとメール、電話応答システム、防災ラジオ、アラートなど。北杜ほっとメールの活用は、区長会などで周知し登録を推進していきたい。

② 防災・減災目的専用のアプリケーションで、自治体が独自で設定している。北杜ほっとメールの登録は現在約2千件程度、市独自の防災アプリ導入は考えていない。

④ 地域防災計画の見直しに合わせ、タイムラインの設定を盛り込む。広報紙やHP、防災訓練などで周知する。

⑤ 12のメニューを用意、小中学生向けの講座開催を推進していきたい。

健康長寿日本一を目指す取り組みは



相吉 正一  
(明政クラブ)

**問** NHKの番組で、健康寿命を延ばすには運動や食事より、読書が大事という結果が出た。市内8図書館と連携した健康長寿の取り組みは。

**仕組み作りで日本一に**

**市長** 健康寿命延伸を図るため、お宝いっぱい健康北杜として実施している「若者世代からの健康づくりプロジェクト事業」を中心に、若い世代からいろいろな事業に積極的に参加できる仕組みをつくり、健康長寿日本一を目指したい。

① 発達障害児数、早期発見・療育の取り組みは。

② 理解の促進と支援上の課題は。

③ 家族への支援体制は。

**個別相談なども実施**

**福祉部長** ① 乳幼児健診や5歳児相談時に、早期発見・対応に取り組み、臨床心理士による個別相談も実施している。

② 市民への普及啓発は十分でない。支援が必要な一人ひとりの課題把握は、難しい状況。

③ 県立こころの総合発達支援センターや児童相談所に、発達障害やこころの問題についての診療や相談支援を行っている。

**健康長寿は読書から**

## 消防団のあり方は



栗谷 真吾  
(無所属の会)

**問** 台風被害時に活躍するなど、地域防災の中核を担っている。担い手不足が顕著だが展望は。

①5年間の消防団員数推移と女性消防団員数は。  
②活動に参加しない団員の人数調査は。  
③消防団の課題、問題解決の取り組みは。  
④消防団の活性化についての提言が出されたが、内容の反映は。  
⑤団員アンケート・ヒアリングの再実施は。  
⑥活動方法の見直しなど、検討は。

題解決に努めていきたい。  
**総務部長** ①26年度1、797人、30年度1、730人、団員減少数67人、女性消防団員数は29年度12人、30年度17人。  
②団員数調査は、現在進めている。

③団員数減少と高齢化が課題。女性消防団のPR活動などに努めている。  
④重点施策の女性消防団員の採用、自主防災組織の自助・共助の意識形成のための地域減災リーダー育成事業の推進など、徐々に反映させている。  
⑤消防団幹部会議に諮り実施について検討する。

## 団員確保啓発に努める

**市長** ⑥県消防団操法大会で大泉分団が県大会を制し、全国消防操法大会へ出場。活動状況など含め啓発し、団員確保の課

め啓発し、団員確保の課



消防団のあり方の見直しを!

## 統合小学校の充実は



保坂多枝子  
(無党派)

**問** 高根清里・北・東小が統合し、閉校後利用は。効果的な活用を期待する。

①学校の跡地利用の考えは。  
②各校独自の活動の今後の取り組みは。

## 伝統づくりに取り組む

**教育長** ②高根東小の交通安全教育。高根北小の和太鼓。高根清里小は育てた花の販売などが高い評価。新しい高根東小に引き継ぎ、新たな伝統づくりに取り組むみたい。

**企画部長** ①売却や指定管理者制度導入など活用は考えず、公募要領を作成し、施設を貸し付けることで検討を進めている。

**問** 未婚者が多いことが

## 結婚支援センターの活用は

**企画部長** ①1月・水10時から午後5時、金・土・日は午後1時から開設。当面は現状維持で運営。きめ細かな相談に努める。  
②登録者95人、成婚者数27年開設以降36人。



出会いが始まり

## 密接に連携し業務遂行

少子化に拍車をかける一つの要因。支援センターを知らない人や、入りにくい状況もある。ネット登録は仮予約になり、改善が必要だ。  
①開設日・時間は。  
②登録者・成婚者数は。

## 市の教育課題は



清水 敏行  
(無党派)

**問** 小・中学校の9年間は、基礎教育や個性を伸ばせる時期。

①市の義務教育における課題はなにか。  
②それぞれの対応策は。

## 才能を伸ばす教育を

**教育長** ①健康で郷土愛あふれる人づくりを目指す取り組みを。②ICT教育や道徳教育、個性や才能を伸ばす教育指導の充実に取り組む。

## 教育課題と教員50人は

**問** ①教員多忙化認識は。

②具体的な取り組みは。  
③市単補助教員数と補助内容は。  
④増員配置計画は。  
⑤学校支援ボランティアセンター新設を。

## 図書館づくりは

**問** 知恵を出し、アイデアで作る楽しい図書館づくりの考えは。

**教育長** 家庭・地域・学校・図書館が連携する。



アイデアで図書館作りを

# 一般質問

安全・安心なまちづくりは



井出 一司 (北柱クラブ)

問 行政区内全防犯灯のLED化が必要だ。

① 蛍光灯とLEDの電気料の差は。

② 防犯灯の更新支援は。

③ LED化に市の考えは。

LED化で50%削減

総務部長 ① 1基当たり年間50%の削減。

② 破損防犯灯の取り替えは交付対象として検討。

③ 防犯灯設置管理要綱の見直しも含め検討する。



LEDの防犯灯

障害者総合支援法は

問 ① 計画策定の分析・

評価方法と将来展望は。② 医療機関や教育機関など、施設との連携は。③ 計画策定に当事者や市民の関わりは。④ 協議会設置の状況と活動状況は。⑤ 制度とサービス内容は。⑥ 就労定着支援の状況は。

体制づくりを進める

市長 ② 医療機関や保健所、学校、就労支援関係者間で連携する体制づくりを行っている。

福祉部長 ① PDCAサイクルに基づき実施。3年に1度見直す。

③ 手帳所持者全員と一般市民千人にアンケート。

④ 峡北地域障害者自立支援協議会は2カ月に1回開催、支援体制など協議。

⑤ 情報提供や助言など。

⑥ 支給申請書とサービス計画書を審査し支給決定。

長坂駅周辺に  
コミュニティエリアを



秋山 真一 (北柱クラブ)

多様な人材が駅を利用して。交流する事で新たな可能性が開ける。施設の有効活用が必要。

問 ① 長坂駅100周年、改修工事の内容・予定は。

② 送迎や地域活性化に利用出来る多目的エリアが必要、市の見解は。

③ 駅トイレが老朽化している。隣接建物に整備を。

④ 駅周辺は防犯面でも心配。明るくできないか。

総合的に課題を検討

市長 ① バリアフリー化を推進、庁内で課題や対応策を検討している。

② 必要性は感じている。活用の検討を進め、地元と共に協議していきたい。

③ 総合的に課題検討する。灯可能。検討していく。

教育部長 ④ 夜間自動点

端導入に力を入れる。



新たな発展を

キャッシュレス決済端末  
設置・導入補助金は

導入することによって、ビジネスチャンス逃さない工夫が必要。

問 ① 導入に補助金を。

② 観光業者向け対策は。

導入補助を調査・研究

産業観光部長 ① 導入に向けて課題がある。市商工会とも連携し導入補助を調査・研究する。

② 外国人旅行者は、宿泊や商品購入の際、キャッシュレス決済が主流、環境整備は重要と考える。

③ 導入に補助金を。

④ 観光業者向け対策は。

導入に補助金を。

増富地域活性化は



藤原 尚 (北柱クラブ)

問 今を考え、増富をどう活性化させ、歴史ある自然豊かな地域を守っていくのか、地域定住の市民が安心して生活できる環境づくりが行政の責務。市の見解は。

① 県道崩落箇所、現在の復旧状況と今後の予定は。

② 増富地内主要道路の安全点検は。

③ 台風24号で大規模停電、送電線の安全確保は。

④ 活性化に向け、新たな事業計画はあるか。

農業振興含め推進

市長 ④ 明野町と須玉町をエリアに含む「甲武信」を、ユネスコに推薦する地域として選定、増富地域の活性化は重要で、農業振興も含め庁内で検討し、積極的に推進する。

① 県道崩落箇所、現在の復旧状況と今後の予定は。

② 増富地内主要道路の安全点検は。

③ 台風24号で大規模停電、送電線の安全確保は。

④ 活性化に向け、新たな事業計画はあるか。

市長 ④ 明野町と須玉町をエリアに含む「甲武信」を、ユネスコに推薦する地域として選定、増富地域の活性化は重要で、農業振興も含め庁内で検討し、積極的に推進する。

導入に補助金を。



瑞牆山



北杜市成人式

# 声のひろば

## 介護職の処遇改善を



なかほ 中嶋 高根町  
なけは 竹葉

私が介護の仕事に携わるようになって、20年余りの歳月が過ぎましたが、ここ数年は、北杜市の介護を担う人材不足に大きな不安を感じています。特別養護老人ホームに入所するのに、何百人待ちという話はかなり昔から耳にしたことですが、最近は訪問介護やデイサービスなど、在宅の介護サービスもマンパワー不足のため、新規の利用者さんを受入れることができない状況が生じ始めています。介護Ⅱ入浴介助・オムツ交換、安い、きついイメージが強いようですが、介護とは、人が最後までその人らしく生きていくために、さまざまな方法で支援する奥の深い仕事です。介護職の処遇改善はもちろん、介護の仕事を正しく伝えること、介護を志す若者が育ってほしいと思います。

## 地元の人と移住者のつながり



おおくほ 大久保 豊 白州町

北杜市は、今一番移住したいエリアと報道されている。私はその移住者と話す機会があります。北杜市に夢を持ってくる人、美しい自然環境を好きで来る人、さまざまです。その中でも、北杜市での農業生活を夢見てくる人たちの現状を知りました。高齢化で農業をやめる人もいて、その土地を借りる人もいます。しかし、何もつながりがなく、ゼロから土地を探し農業を始める人には、最初からいい土地は巡ってきません。そのような土地では生活できるだけの収入が取れず、諦めることもあると思います。地元の人と移住者たちとの繋がりが増え、「北杜市に来て良かった」「北杜市に来て町づくりが必要だと感じました。」

## 八ヶ岳ジビエ®



こみまい 五味 舞 明野町

今、獣害被害が多いと言われ、実際に農家さん方にとつては、とても深刻な問題となつていっていると思います。明野ジビエ肉処理加工施設（八ヶ岳ジビエ®）で、何頭も処理をしていく中で動物の命を絶つ、という行為にさまざまな葛藤がありました。狩猟の現場では「ごめんね」と「良いお肉にするからね」という思いが混ざり合い、そして「いただきます」という言葉に繋がるのだと改めて実感しました。まさにこれが食育だと思えます。県が定めた衛生および品質確保ガイドラインに沿った処理・加工、厳選されたやまなしジビエ（八ヶ岳ジビエ®）を、皆さまに知っていただきたいと思えます。

## 便利な市民バスに



さいとう 齊藤 雄彦 長坂町

アウトドア派の我々夫婦にとつて、北杜はとても良いところですよ。長坂スポーツ公園のテニスコートで仲間と走り回り、好天の日は八ヶ岳などに登山、冬はスキーを楽しみます。天気が悪いと囲碁美術館で仲間と碁を打ちます。これらの移動はマイカーが頼りです。小さな庭の畑では夏野菜を朝採りして、時に近所におすそ分け。晩秋からの一仕事は、干し柿と落葉堆肥作りです。残念なことは、せっかくの市民バスに乗る人が極めて少ないことです。便数が少ない、バス停まで遠い、いろいろなルートを回るので時間がかかる、料金が高いなどが原因のようです。現在、われわれ市民も参加して検討中の新しい公共交通が、今より格段と便利になり、早く実現することを願っています。

# 委員会研修とお知らせ

## 総務常任委員会

10月  
25～26日

- **ふるさと回帰支援センター（東京都）**  
移住定住のサポート体制について
- **地域活性化センター（東京都）**  
RESAS（リーサス）について  
(RESAS=経済産業省と内閣官房が提供する地域経済分析システム)



## 文教厚生常任委員会

10月  
10～11日

- **愛知県長久手市役所**  
認可外保育施設通所補助金について
- **岐阜市立中央図書館**  
ぎふメディアコスモスの特徴・運営・効果について
- **岐阜キッズな（絆）支援室**  
子どもの貧困の実情と支援活動について



## 経済環境常任委員会

10月  
16～17日

- **新潟県湯沢町役場**  
日本版DMO雪国観光圏について  
(日本版DMO=観光地域づくりの舵取り役を担う法人)
- **新潟県小千谷市役所**  
小千谷市環境基本計画および年次報告について



## 議会運営委員会

11月  
13日

- **甲斐市役所**  
会議録検索システムについて
- **富士川町役場**  
議会改革の取り組みについて



## 次回の定例会は 2月に開催する予定です

2月定例会からCATVでの議会放送は終了となりますが、従来どおり図書館でDVDの貸し出しを行う予定です。なお、会議録検索システムを導入します。市のホームページから過去の会議録も単語などで検索することができ便利になります。

※市内図書館には、インターネットのご利用ができるパソコンが設置されています。



## 議会広報編集委員会

- **委員長** 野中真理子
- **副委員長** 池田 恭務 秋山 真一
- **委員** 栗谷 真吾 藤原 尚 福井 俊克  
原 堅志 清水 進 内田 俊彦

## 編集後記

任期半ばとなり、12月議会で各委員会の委員が新たに選任されました。平成最後の第57号は新しいメンバーでの編集です。次の議会から、議事録検索システムと連動したインターネット録画中継が始まり、ケーブルテレビでの議会放送はなくなります。そのような変化の中で、議会だよりは回覧などで配布する利点を生かし、市民の皆さまに一層わかりやすく親しまれるものになるよう、議会広報編集委員一同で努力してまいります。